

これまでに心室性期外収縮に対してのカテーテル アブレーションの治療を受けた患者さんへ 【診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属練馬病院循環器内科では「12 誘導心電図を用いた心室性期外収縮起源推定アルゴリズムの信頼性評価に関する研究」を行っております。この研究は、12 誘導心電図で記録した心室性期外収縮の起源を、現在報告されているアルゴリズムを用いて推定し、実際にカテーテルアブレーション治療を受けた際に診断された起源とどの程度一致するかを検証することを主な目的としています。そのため、心室性期外収縮の治療としてカテーテルアブレーション治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、心室性期外収縮に対してカテーテルアブレーションを施行した方で、西暦 2021 年 8 月 1 日から西暦 2025 年 3 月 31 日の間に循環器内科でアブレーション治療を受けた方です。

- 利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

年齢、性別、身長、体重、体表面積、BMI、診断名、既往歴（高血圧、糖尿病、慢性心不全、脂質異常、脳卒中の有無。（血液検査、画像検査、心電図検査）

- 収集期間：承認日～西暦 2027 年 3 月 31 日

- 情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属練馬病院（研究責任者 住吉 正孝）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

- 研究実施期間 倫理委員会承認日 ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日まで

- 利用又は提供を開始する予定日：承認日より

3.過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、医療科学部の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7.本研究は以下の体制で実施します。（この研究は当院のみで行う自主研究です）

順天堂大学医学部附属練馬病院（研究責任者：循環器内科 住吉 正孝）

＜既存試料・情報のみを収集し提供する機関＞※該当しない場合は「該当なし」と記載してください。

該当なし

＜研究協力機関＞

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属練馬病院 循環器内科

電話：03-5923-3111

研究担当者：田淵 晴名